

2006年3月24日

## 報道関係者各位

アマノ株式会社  
総合企画室広報部 / クリーンシステム事業本部**“eco 清掃水”で、環境負荷低減と清掃コスト削減を両立  
業界初 アルカリイオン清掃水専用生成装置『δ 1 5 0 0 K』新発売**

アマノ株式会社（代表取締役社長：春田 薫、本社：横浜市港北区大豆戸町 275、以下、アマノ）はこのたび、各清掃現場における環境負荷の低減と清掃コストの削減を両立できる業界初の『アルカリイオン清掃水専用生成装置 δ 1 5 0 0 K』を 2006年3月24日、発売開始いたします。

アルカリイオン清掃水を用いた清掃・洗浄作業は、その用途が徐々に広がりを見せてきています。アマノは環境機器メーカーとして集塵機・ミストコレクター・脱臭装置などの環境改善機器と、工業洗浄分野に新しい環境対応機として電解水生成装置を積極的に開発・販売していますが、このたび、アルカリイオン清掃水のみを生成する業界初の『アルカリイオン清掃水専用生成装置 δ 1 5 0 0 K』を開発いたしました。

強電解水生成装置は他社でも発売されており、強酸性電解水と強アルカリ性電解水が同時に生成されますが、今回発売します『δ 1 5 0 0 K』は、アルカリイオン清掃水のみを生成するオール・イン・ワンタイプの生成装置です。

環境保全が真剣に叫ばれる中、排水に有害化学物質を含まない『アルカリイオン清掃水』は現状の清掃ニーズに合致した新しい清掃水による清掃および床面洗浄の手法として今後、提案していきます。

**【従来の強電解水生成装置とどのように違うのか?】**

1. 電気分解して生成する水は、アルカリイオン清掃水(pH11 以上の強アルカリ性水)と中性水(pH7 前後で排水)の2種類です。
2. 生成アルカリイオン清掃水 1.5 リットルに対し、排水される中性水は僅かに約 0.4 リットル以下です。(中性水は基本的に排水しますが、その排水量は原水使用量の約 20%以下であり、下水法の排水基準に適合しています。)
3. 電解補助剤として炭酸カリウム水溶液を使用します。(炭酸カリウムは 25kg/箱で供給)  
(電解補助剤として食塩を使用した場合、塩素ガスが発生します。『δ 1 5 0 0 K』は食塩を使用していないため塩素臭もなく、また、塩素ガスによる錆びの心配も不要です。)

## 【δ1500K 導入のメリット】

1. **油污れに対して強い洗浄力を発揮します。**  
アルカリイオン清掃水のアルカリ成分が洗浄効果を発揮します。油分やタンパク質を分解して、汚れをすっきりと取除きます。
2. **経済的なランニングコスト**  
電解槽の償却（1円/リットル）を含め、僅か約3.5円/リットルです。
3. **2度拭きの手間がなく、作業効率がアップします。**  
洗浄物に合わせて使用している洗剤の種類・使用量を削減することができます。  
また、界面活性使用時のようなリンス作業が不要となるため、作業工数が削減できます。
4. **残留性がほとんどなく、洗剤ジミの心配なし**  
残留成分が殆どありません。洗剤がカーペット等に残留してシミ・にじみ等が残るようなことはありません。（但し、ウール・綿等の天然素材カーペットへの使用には不向きです。）
5. **作業者の手に優しく、環境にも配慮**  
アルカリイオン清掃水は、“洗剤成分0(ゼロ)”で環境負荷の少ない清掃水です。

## 『δ1500K』の主な仕様

型式（モデル）	FW-1500K
原水条件	上水水質基準に適合のこと
給水方式	元止め式
給水水温	5～30℃
給水圧力	0.15～0.75Mpa（減圧弁付）
設置方式	屋内据え置き式
定格電圧（50/60Hz）	AC100V
消費電力(W)	定格280W
電解生成方式	連続電解方式
使用電解補助剤	炭酸カリウム水溶液
アルカリイオン清掃水生成量	1.5リットル/分
生成清掃水pH	pH11以上
排水（中性水）	pH6.0～8.0（0.4リットル/分以下）
専用軟水器最大通水量	0.24m <sup>3</sup> /h
設置	屋内据え置き、壁掛け両用
本体外形寸法	W351×D250×H332（mm）
本体質量	13.4kg

## 『 $\delta$ 1500K』の販売について

■ 発売日：2006年3月24日

■ 標準価格

$\delta$ 1500K + 軟水器タンクセット	980,000円 (税別)
設置および運転工事費	50,000円 (税別)
消耗品 電解補助剤 25kg	18,000円 (税別)

(電解補助剤25kgで約10トンのアルカリイオン清掃水が生成できます。)

### < 本件に関するお問い合わせ先 >

アマノ株式会社 クリーンシステム事業本部

部長 林 隆次

主幹 阿部 眞司

TEL 045(439)2206 (直通)

FAX 045(439)2212

総合企画室 広報部

部長 澤井 建二

TEL 045(439)1507 (直通)

FAX 045(439)1150

問い合わせ先を記事に掲載する場合：

アマノ株式会社 <http://www.amano.co.jp/>

TEL 045(401)1441 (代表)

Email: [info@amano.co.jp](mailto:info@amano.co.jp)